

# ぶらりウォーク



【みんなの玉手箱】  
生野から東成へ歴史と文化を楽しむぶらりあるき 約11km



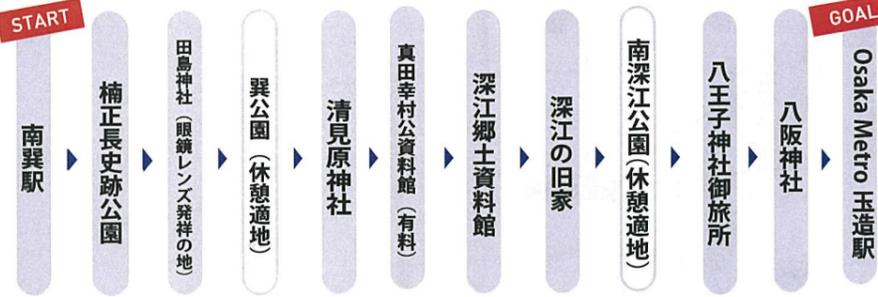
1. このマップを使用して歩かれる場合は自己責任でお楽しみください。
2. 交通ルールを守りましょう。
3. 神社仏閣などは、信仰の場所です。ルールを守ってご参拝ください。
4. コースは工事等で通行できない場合があります。ご注意ください。
5. 歩行喫煙やたばこのポイ捨てはやめましょう。
6. ごみ・空き缶等は各自で持ち帰りましょう。
7. お互いに迷惑になる行為は慎みましょう。



11.3 Culture Day  
みんなの  
玉手箱  
© mintama113.jp

建物や道路等は、開催時と異なる場合があります。

コース





**【コース説明】**

南巽駅3号出口をスタートし、南へ300m程歩くと楠正長史跡公園だ。楠正成の孫である正長の隠居した天神社があった場所と言われている。公園のすぐ横にある新巽中学校の北西角を北へ歩き、3つ目の信号を西へ向かう。田島の住宅街を歩いて田島神社へと抜ける。この辺りまでは細い道が多いので、気を付けて歩く。田島神社は眼鏡レンズ発祥の地ということで、碑がある。神社横の公園から小学校前、巽公園へと抜ける。巽公園から平野川分水路を越え自動車の角を北へ進む。長木橋の所から東へ進み、タバコ屋の角を左折し、清見原神社へと歩く。天武天皇が飛鳥浄御原宮から難波へ行幸した際休憩した地とされ、それから清見原と名付けられたということだ。

神社を後にし、小路小学校の間を北へ進み、突き当りを左折する。すぐの信号を右折し、斜め方向に歩いて行くと近鉄電車の高架がある。ここをくぐってすぐに右折し、大きなマンションの東角を北へ歩く。千日前通りまで来たら右折し、しばらく東へと進む。途中暗越奈良街道の道標がある。

道路の向かいに郵便局と深江の菅笠を描いた看板があるところの信号を渡し、深江の里へ。この辺りは旧家が多く、蔵のある家も残っている。深江郷土資料館に入ると菅笠や鋳物などの展示がされている。

深江から神路本通・新道商店街を通る。平野川分水路を越えて300m程の所、右側に時計店と駐車場があるのでその間を北へ進む、少し道路が広がった所に電器店がある。ここを左折し進むが、道なりではなく広い道路が左に曲がるが曲がらずに狭い道を直進する。突き当りを左折すると八王子神社の御旅所がある。ここの楠は樹齢1300年とも言われている。この後は、中本公園、八阪神社などをめぐり、ゴールの玉造駅まで歩く。

**11.3 Culture Day**  
**みんなの玉手箱**  
 © mintama113.jp

**自分の文化も、となりの文化も大切に。**

東成区から誕生した「みんなの玉手箱」は、11月3日文化の日をきっかけに「となりの文化を大切に」するためのプロジェクトです。「文化」とは、なくても生きていけるけど、あればもっと豊かになれるもの。その文化は、ひとりひとり違います。となりの文化に共感できなくても、ただその存在を認め合える世の中になるよう、みんなの文化を知り合う日になることをめざしています。みんなの玉手箱WEBサイトでは、国内外からエントリーされた文化活動をマッピングしています。誰かが大切にしている文化を、ぜひチェックしてみてください。

